

有識者ヒアリング 出席者

南部 靖之 (株)パソナグループ 代表取締役グループ代表

農業をビジネスとして捉え、新しい発想と知識を持った人材が参入することで、農業全体が活性化し、周辺産業を含めた更なる雇用を創出できると考え、チャレンジファームや農業ビジネススクール「農援隊」等のプロジェクトを実施。

境谷 博顕 稲作農家、(有)豊心ファーム代表取締役

昭和44年、高校卒業と同時に就農。平成10年に現在の会社を設立。長男からの「作業受託のお客が増えてきているのに、縮小することはない」との言葉をきっかけに農業機械を導入し、大規模な作業受託等を展開。年々受託面積も増え、収入も増加。

佐々木 廣 (株)JAシンセラ 常務取締役

岩手中央農協の100%出資の子会社。直販所を通じた地元農産物の販売に取り組むとともに、食育や学校給食への食材供給により地産地消を推進。いわて地産地消推進会議委員、盛岡地方産直組織連絡協議会会長。

近藤 龍夫 北海道経済連合会会長

2008年6月から現職。北海道の成長戦略として、農水産業、食品加工業、バイオ、観光業などの「食」に関わる幅広い産業と関係機関が連携・協働した体制（食クラスター）を強化し、北海道ならではの「食の総合産業の確立」に取り組むことを提言。北海道電力(株)取締役会長。